

新年の

広島中央保健生活協同組合だより

けんこう

2017年新年号

2016年11月30日現在
組合員数 30,143人
出資金 12億1,619万円
発行責任者 生協広報委員会

No.525

が終わっても続けてくださいね！
品をお渡しいたしました。チャレンジ期間
をひき、報告カードを折して提出ください。
後日修了記念カードが届いています。頑張った方
も途中で挫折した場合、途中で折りたたんで報告
くださいね！



「けんこうチャレンジ」の申込者数が、広島県全体の5,000人目標を達成しました！たくさんの方にチャレンジをすすめていただき結果、昨年を大きく上回ってたくさんの県民の方に広げることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

キッズから寄せられた感想

- ・テレビの時間が減ってしゃべる時間が増えました。
- ・夏休みに毎日チャレンジしていました。はじめは面倒くさかったけど、妹と一緒にやると楽しくなりました。
- ・家族と一緒に毎日ごはんを食べることができてうれしい。
- ・家族でそろう時間が多くなったのでうれしい。

健康づくりを生活習慣に

けんこうチャレンジ5,000人突破！



廣島中央保健生協理事長
藤原秀文

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

新年のごあいさつ

福島生協病院と生協小児科ひろしまがそれぞれオーナーとして、1年以上が経過しました。この間、多くの組合員や地域の方々、職員に支えられ、外来及び各病棟機能が順調に発揮されています。また地域の病診連携や医療介護施設等とのネットワークづくりもすすみ、地域医療の担い手として重要な役割を果たしています。医療介護・福

祉の分野で、組合員や住民の要求に応えることができた一年であったと思います。今年もよろしくお願い申し上げます。

2017年新しい年を迎えた。

「冬…」なにかと外に出るのが億劫になり、お部屋でぬくぬく…ごろごろ…もぐもぐ…ぐーぐー…なんて日を過ごしてはいませんか？ そんな季節だからこそ、健康づくり委員会では2016年12月～2017年3月を「運動月間」と位置付け、体操や

ストレッチなど積極的に体を動かすことを呼びかけました。11月に開催しました「ラジオ体操講座」の受講者を中心に、班会の時には短時間でもよいので意識的に体操を取り入れましょう。筋肉や関節を痛めやすくなると体がこわばり、なりますので、ストレッチなども行いましょう。

2017年もカープがリーグ優勝をして町全体が真っ赤に染まり、みんな元気をもらいました。私たちは優勝セールで商品を安く買うことができカープ関係の経済効果は340億円、すごいです。2017年もカープがリーグ優勝をし、し残してきた日本一になつて町が元気になるように、又災害の無い平和な年になるように初詣でお願いします。

お知らせ

◆ラジオ体操講座(第2)

日時 2017年1月25日(水) 13:30～15:00
場所 生協けんこうプラザ5階
(広島市西区観音町16-19)
申込 生協組織部(082-532-1264)

◆第22回 健康づくり学会 ～元気で長生き健康づくり～

日時 2017年3月13日(月) 13:00～16:00
場所 生協けんこうプラザ5階
(広島市西区観音町16-19)
申込 生協組織部(082-532-1264)

掲示板

インフルエンザ 予防接種実施中

当生協の事業所(福島生協病院、生協さえき病院、草津診療所、コープ五日市診療所、生協小児科ひろしま)で実施しております。接種料は、組合員価格3,240円、一般価格3,730円(3歳未満は2,700円、一般価格3,240円、生協小児科ひろしまで実施)です。なお、年齢等により自治体からの補助制度を活用できる場合があります。詳しくは各事業所にお問合せください。4面「診療のごあんない」に電話番号を掲載しております。

(かすみそ)

心の窓

脳いきいき班会

のおすすめ

その3

看護師 沖田 朋恵

●なぜ、脳いきいき班会をするの？

認知症は、加齢とともに発症する確率が高く、誰もがなる可能性の高い病気です。認知症になることを一番恐れているにもかかわらず、痛み等の苦痛を伴わないことや、長期にわたって生活習慣を改善する必要があるため、認知症予防の活動を継続しにくいことが難点です。そこで、保健生協の出番です。ご近所の組合員さんと一緒に、「地域から認知症になる方を減らす」ために、脳いきいき班会の開催をおすすめします。また、万一認知症になっても、「認知症でも地域に住み続けられるまちづくり」を、この班会に参加されたみなさんが取り組むことも可能ではないでしょうか。

●脳いきいき班会ではどんなことをするの？

脳いきいき班会では、①脳いきいき5カ条のふりかえり、②リラックス体操、③読み物の音読、④脳いきいきゲーム、⑤次回班会の準備、以上の5つです。

「脳いきいき5カ条のふりかえり」とは、表1の脳いきいき5カ条にあるように、認知症の発症リスクを下げる「食」「動」「樂」「知」「休」の5つの活動項目からいくつか選んで実践します。5カ条カレンダーに毎日取り組んだ項目をチェックし、月一回の班会で頑張ったことを報告し合います。この活動では、継続することが重要ですので、半月や一ヶ月単位で実践できたら自分にご褒美を準備します。このご褒美の内容も報告し合うものの一つです。「1か月頑張ったら、○○洋菓子店のケーキを食べる」等々。

「リラックス体操」では、肩の上げ下げや深呼吸など、リラックスできるス

トレーニングすることで、心身をいきいきさせる効果があります。

「読み物の音読」は、新聞の切り抜きや好きなコラムなどを利用して、みんなで一緒に音読します。普段の読書は黙読ですが、音読することで脳が活性化されます。また、読み物を持ち寄ることで、自主的に参加しようという思いが促されます。

●表1 脳いきいき5カ条

食	野菜と魚を中心とした食事をとる(飲み物は緑茶)
動	腹八分目に抑え、よく噛んで食べる
樂	軽く汗ばむ程度、散歩等の運動をする
知	歩いて外出するとき、いつもと違う道を通る
休	誰かと1日1回以上、自分から話をする
食	指先や頭をつかった趣味を楽しむ(何でも楽しいと思えることをする)
動	買物で暗算する(買ったものの値段を足し算。支払いの時、つり銭を引き算)
樂	新聞から面白い記事を見つけて音読する
知	午後3時までに、30分程度の昼寝をする(午後3時以降と、1時間以上はダメ)
休	リラックス体操でストレスを解消する

「脳いきいきゲーム」は、メンバー全員で楽しめるゲームをします。

最後にみんなで「次回班会の準備」をします。音読用の読み物の準備や、脳いきいきゲームの準備、班会の進行役など、次回の班会の役割分担を決めて終了します。

●あなたの地域に脳いきいき班会はありますか？

この班会は、毎月一回合計7回行います。7か月間班会を行うことで、認知症予防となる日常生活習慣行動を身につけることができます。また、地域の組合員同士で行うことで、くじけそうな時に支え合ったり、共に学び合うよい機会となります。

地域に広く脳いきいき班会を宣伝することで、ご近所で認知症予防に興味のある方とも、新たなつながりを持つことができます。

これらの活動を通して、地域で認知症カフェなどを開催するきっかけになればいいですね。

西区西支部
安心サポート講座

ストレスと鬱 ～ストレスは敵ではない!?～

講師：堀川 寛さん(臨床心理士)

9月30日(金)西区西支部では第20回目になる安心サポート講座が庚午北集会所で開催されました。参加者は20人で、近隣にチラシ配布をした効果もあってか、その内組合員以外の方が7名参加されました。講師の堀川さんは牧師さんで、優しい話し方で大変聞きやすかったです。

内容は、①ストレスを強く感じている人は、そうでない人より死亡率が高い。②「ストレス=鬱」という認知が死期を早めた。③ストレス対策は「ストレスは友達だ」と考えよう。④ストレスを感じたら(リアルに)人と関わろう!が大きなテーマで、健康心理学者のケリー・マクゴニガルさんの講演映像を紹介しながら話されました。

他にも、薬のみに頼らず1に睡眠2に運動(ウォーキング)がよいこと、鬱で怖いのは自殺であることなど学びました。

参加者の中には、「会社を退職してからストレスに無縁の生活をしていて、講演を聞いて長生きできると確信した」等の感想が寄せられました。また、今回の講演の中では、人前で話すドキドキ(これもストレスだそう)を感じた時、血管は狭くなり血流が悪くなる。こんな時は、「ストレスは味方だ!」「自分の心臓を強くしてくれているのだ!」と念じることで自然と血管が広がり、より全身に血液を送ってくれることも学びました。他にも、「現役時代に仕事で発言の順番が近づくと、口から心臓が飛び出すのではと思う程のドキドキ感、冷や汗、顔の充血など何回経験したことか…。なるほど…。これからはそんな場面はないかもしれません、参考にしたいと思った」との声もありました。中には、仕事のストレスは切り替えて家事を楽しむことや、人に話を聞いてもらうことで解消してきたというストレスと上手に向き合っている方もおられました。

これから溜まるとすれば病気や老後不安の場面かもしれません。生協を大切に、頼りにしたいと思います。また、話を聞いて前向きな考え方、十分な睡眠、ウォーキングを心がけようと思いました。
(参加者の感想より)



お酒との上手なつきあい方

福島生協病院健診センター 保健師 岡村 明日香

年末年始はお酒を飲む機会が増えますね。そこで、お酒との上手なつきあい方について一緒に考えてみましょう。



飲酒はもともと体に負担をかける“行い”です。節度ある適度な量であれば身体への負担は少ないので、飲酒量が増えることにより様々な影響が生じます。世界保健機関(WHO)は、お酒は60以上の病気の原因であり、200以上の病気と関わっていると指摘しています。

「お酒はほどほどに」という言葉をよく耳にしますが、ほどほどの飲酒とはどのくらいの量を指すのでしょうか?「健康日本21」という健康指針で定義する「節度ある適度な飲酒量」は成人男性でビール500mlまたは日本酒1合弱以下の量を指します。女性や高齢者、お酒を分解する力が弱い(飲酒して顔が赤くなる)タイプの人は、より少ない飲酒量にするよう推奨されています。

「飲み過ぎているのかも」と感じた人は、適正飲酒のために次のことに気をつけましょう。

①おいしい食べ物といっしょにゆっくりお酒の味を楽しみましょう

特に枝豆や豆腐、魚、肉などの高タンパク質のものは、肝細胞の再生を促進し、アルコール代謝酵素の活性化を高めます。また、ビタミンやミネラル、食物繊維を多く含んだ食べ物と一緒に飲むのもおすすめです。

②強いお酒は薄めて飲むようにしましょう

濃度の高いアルコールは、のど・胃・小腸の粘膜に強い刺激を与えます。咽頭がんや食道がんの原因になることもあります。また、肝臓にも過度の負担を与えます。体のために薄めて飲みましょう。

③週に2日は休肝日を作りましょう

まずは週に1日からはじめましょう。週に1日が苦ではなくたら週に2日にしてみましょう。

最後になりますが、ある研究によって、2日に1合程度の飲酒でがんの死亡率は最低になるということが判っています。同時にその研究では、毎日2合以上になると飲酒量が増えるにつれてがんの死亡率も上がるということも報告されています。節度ある適度な飲酒を心がけ、より健康な毎日を送りましょう。



診療のごあんない



(2017年1月から)

	受付時間	月	火	水	木	金	土
福島生協病院 082-292-3171 (健診:082-292-3215)	午前 8:30~11:45 診察は9:00~ (予約は 8:30~12:00) (診察は9:00~)	内科	大津	多比良	高岡	宇野	藤原
			保手浜	楠本	飯田	宮庄	濱本
			藤原(予約)	神尾	宇野	神尾	大津(予約)
			高岡(予約)	藤原(予約)	曾根	世戸(予約)	高岡(予約)
			多比良(予約)	高岡(予約)	藤原(予約)	高岡(予約)	多比良(予約)
		外科	楠本(予約)	飯田(予約)	楠本(予約)	多比良(予約)	同道(予約)
					大津(予約)	濱本(予約)	
			健診	伊藤・大石	宇野・佐藤	山本・大石	佐々木・桑原
			外科	北口	田代	北口	田代
			宮庄	原田		原田	
生協小児科ひろしま 082-532-1260	午後 13:30~16:30 診察は14:00~	整形外科	長谷川	11:00まで杉本	11:00まで長谷川	長谷川	杉本
			杉本(予約)			杉本(予約)	作田
			婦人科	交替	交替		交替
		眼科	高松	岡野	高松	11:00まで高松	高松
			松浦	松浦	松浦	11:00まで松浦	松浦
		耳鼻咽喉科	川真田	川真田	川真田	川真田	川真田
		皮膚科	交替			交替	交替
		泌尿器科		10:00~交替		10:00~交替	交替
生協歯科ひろしま 082-291-1333	夜間 16:30~18:00 診察は17:00~	内科	多比良(予約)	世戸(予約)		藤原(予約)	高岡(ペースメーカー)
			飯田(予約)	大津(予約)		叶(予約)	多比良(予約)
				保手浜(予約)			
		外科				田代・原田	
			眼科	高松			松浦
		13:45~16:45 診察は14:00~	耳鼻咽喉科	川真田	川真田	第2・4週補聴器外来	川真田
生協さえき病院 082-926-4511	午前 8:30~11:30 診察は9:00~	午前 8:30~11:30	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野
			西川		西川	西川	西川
		午後 11:30~16:30		予防接種		乳児健診・予防接種	予防接種
生協さえき歯科 082-926-1148	午後 14:30~16:30	午後 11:30~16:30	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野
		夜間 16:30~19:30	今川	高橋	今川	高浜	今川
			山本	古谷	高橋	松井	高橋
			平岡	松井	松井	山本	平岡
			高橋	高浜	山本	今川	山本
			松井	平岡	平岡		高浜
コープ五日市診療所 082-924-0608	午前 9:00~12:00	午前 8:30~11:30 水曜は11:00まで	星	星	星	星	星
			保子	保子	保子	保子	保子
			末井	末井	末井	末井	末井
		午後 13:30~17:00 水曜は14:00~	星	星16:00まで	星		保子16:00まで
			保子	末井	保子		末井
			末井				
草津診療所 082-272-8665	夜間 17:00~18:30	夜間 17:00~19:30	星17:00~星			16:00~星	
							17:00~保子
			16:00~保子				

	受付時間	月	火	水	木	金	土
コープ五日市診療所 082-924-0608	午前 9:00~12:00	内科	佐々木(敏)	佐々木(敏)	佐々木(伸)	佐々木(伸)	佐々木(敏)
	午後 15:00~16:30	内科	佐々木(敏)		佐々木(敏)		
草津診療所 082-272-8665	午前 9:00~12:00	内科	世戸	世戸	世戸	福島生協病院医師	世戸
	午後 15:00~18:00	内科	世戸		世戸	世戸	世戸
	夜間 18:00~19:00	内科					世戸

わがまち 散歩

己斐峠にあった
登山道標
Vol.50

西広島から己斐上を通り、五月丘団地へ向かうと己斐峠を通る。ちょうど、西区と佐伯区の境にある。

己斐峠から北へ行くと、大茶臼山、南へ行くと柚木城山へ行く。この道標は、己斐峠に作られた。

登山を愛好する地元の有志が作ったのだが数年前に水害の時流されてなくなった。

愛好家有志が作った道標を写真に写しておいてよかった。
この道標を記憶している人もほとんどいないだろう。



子育て広場

コープ

1月の予定

のびのびクラブ



日時 毎週水曜日 10時～12時 場所 生協けんこうプラザ5階

1月

第1週 4日 ミニ講座なし(広場開放のみ)

「のびのび」
行事

第2週 11日 子どもの耳の病気

第3週 18日 親子で楽しむ日本語・英語手遊び

第4週 25日 オイルなしベビーマッサージ

※企画内容は都合により変更となる場合があります。

出資金動向

9月25日～11月末までの生協強化月間中、地域、事業所では加入や増資の声掛け、地域訪問など様々な取り組みが行われました。この2ヶ月で月間の到達は仲間増やし372人、出資金は3,006万円でした。

年間目標達成めざして班づくり、積立増資、担い手増やしに取り組んでいきましょう!

目標達成
頑張るゾー!



支部探訪

●南区東支部

南区東支部は、南区支部から分割して生まれた支部で、現在の組合員は約300名です。地域は、段原地域、東雲地域、大州地域、仁保地域、向洋地域の五地域です。「けんこう」配布部数は、172部です。

分割当時は運営委員会のメンバーは、女性の運営委員の方が半数いましたが、現在では男性の運営委員が9割を占めている支部です。

支部では、一昨年から「脳いきいき班会」や「料理班会」を開き、今年からは大州地域でも月1回、大州学区集会所で「脳いきいき班会」を行っています。班会をする中で、「足腰が弱ってきたんだけど、何かよい体操はないか」という話になり、「荒川ころばん体操」もすることになりました。終了後には茶話会をして、みんなで楽しく班会を行っています。

また、この10月からは段原公民館で、「健康寿命を延ばす会」をスタートしました。これまでの脳いきいき班会の経験を活かして支部で作った「健康づくり計画」をもとに、組合員の健康管理を行い、交流と仲間づくり・憩いの場とするこども目指しています。月1回の班会の運営は、軌道に乗るまでは運営委員で行います。第1回目は減塩料理作り、第2回目は健康に関するビデオ視聴とゲーム、音読などを実行しました。今後も参加者の意見を尊重して、みんなで楽しく行なっていきます。

その他の支部行事として、毎年1回は南区支部と合同でバスハイクを行なって、今年は江田島でみかん狩りと温泉入浴を楽しみました。楽しい一日を過ごすことができ、参加される組合員さんに喜ばれています。



わたしの健康法

～私の減量作戦!～

ペンネーム TOKIKO

今年7月、市役所から届いた受診券を利用して福島生協病院で検査を受けました。結果、血糖値が基準値を少し超えていて危険と判断、精密検査を受けました。

その時点で藤原先生から体重を落として食生活を改善すれば充分基準に戻ると診断されました。そこで、「一念発起」。ダイエットは希望でしたが本格的に取り組んだことはありませでした。運動は週3回のジム通い、食事も野菜中心にバランスよくしているつもり。福島生協病院で栄養指導を受けて褒められたこともあります。しかし、考えてみると甘い

饅頭類が欠かせなくて食後にはたいてい食べていました。これをやめ、ご飯の量を減らし満腹感を補うために豆腐系を代用。約1ヶ月半後、あら!不思議!56kg迄あった体重が51kg台にダウン。血糖値も標準値内に。メタボ気味でゴミ化したジーパンにすっきりと腰もお尻も納まりました。たまに食べる御饅頭が今までにも増して美味しいです。70代にして大成功!万歳!

生協歯科では3ヶ月に一度の検診を受けて、いつも「きれいです。」と褒めていただいている。福島生協病院の先生ありがとうございます。

ただ今、51.0kg～52.0kg上下でございます。



組合員の輪

不安いっぱい介護保険 黙っていてはダメ! 吉島支部

10月12日、吉島支部では山田居宅介護支援事務所から所長の山田寿美子さんを講師にお招きして、「介護保険」の学習会を15名の参加で行いました。介護保険制度の基本や考え方方が最初に解説され、具体的な事例でどのように利用するか、また、介護保険の改定により「要支援」の方が事実上介護保険制度がはずされ、広島市の生活支援総合事業へと移行することで、どのような問題が発生するかも事例を使って具体的に説明されました。介護保険制度の改定が「国家的詐欺」ともいわれる現実がよく理解でき、黙っていては、益々お金だけ徴収されて利用しにくい制度になることが浮き彫りになりました。



口から始まる全身の健康づくり!



10月19日、けんこうチャレンジ企画「健康づくりはお口から!」が開催され、35名の参加がありました。生協歯科ひろしまの平岡歯科医師と元安歯科衛生士を講師に、お口の健康と全身の

健康づくりについて学びました。歯周病菌は虫歯だけではありません、菌が体内に散らばることで、誤嚥性肺炎などの病気を引き起こしたりします。お口の中を清潔に保つことで、インフルエンザの予防になったりもするそうですよ。その他、歯磨きのポイントの他、電動歯ブラシの種類や使い方なども教わりました。

また、唾液腺マッサージや頬体操、舌体操、口体操、そして「あいのうべ体操」についても学習しました。

念願のバスハイク 素敵な出会いに乾杯! 都支部

11月19日朝10時、都支部バスハイクは湯来温泉に向けて出発しました。他の支部が行っているようなバスハイクがしたいとずっと思っていましたが、なかなか人数が集まらず実現できずにいました。今回は頑張ってお誘いをした結果19名の参加があり、念願のバスハイクに行くことが出来ました。

湯上りのあとは食事とカラオケ。都支部と言えばカラオケでしょうというくらい皆さん大のカラオケ好き。歌う方も歌わない方もみんな楽しんでおられました。

今回のバスハイクで素敵な出会いがあったので紹介します。都支部のお部屋を担当いただいた方(田中さんとおっしゃいます)、なんと生協の組合員さんでした。しかも以前、都町の近所にお住まいだったとか。支部の方々と会話が盛り上がっていました。今でも積立増資をしてくださっているそうです。(ありがとうございます♪)

大満足のバスハイク。さて来年は誰を誘ってどこにいこうかな!?



おたより募集

川柳、俳句、短歌

3月号の川柳のお題は「雛祭り(ひなまつり)」(締め切りは新年1月末)です。自由演題でも結構です。

その他、「私の家族(ペット)」を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。



けんこう読者投稿企画

「百歳万歳」…百歳に近い元気な組合員を紹介したいと思います。「わたしの趣味、特技、生きがい」…こんな凄い組合員がいるよ、という紹介があれば、ご連絡下さい。もちろんご自分のことでも結構です。

「わたしの健康法」…健康のために心がけてしていること、やっていることなど投稿をお待ちしています。

「わたしの感動した〇〇〇〇」…感動した本、映画、漫画、スポーツなどの記事も募集します。

その他、身の回りのことや最近思うことなどなんでも結構です。

文字数

原稿用紙1枚程度(約400字)

応募方法

郵便か電子メールでお送りください。
お名前、ご住所、電話番号をお忘れなく。

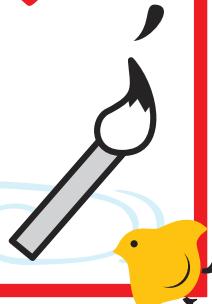
*以上のおたよりは、お手紙、ハガキ、ファックス、電子メールにてお寄せください。掲載させて頂いた方の中から、抽選で5名の方に図書カードをプレゼント。たくさんのおたよりお待ちしています。

当選は発送をもって代えさせて頂きます。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F
広島中央保健生協 組織部 けんこう編集係
E-mail:soshikibu@hch.coop

俳句・川柳



▲**自由句**
鬼灯のうれてかさかさ硬き音
マウンドで15の涙胸に満つ
三才児紙の金よりワンコイン
幼な日の思い出ぬくしお年玉
/ TOKIKO / 花子
/ 油野はつ枝



鬼灯のうれてかさかさ硬き音
マウンドで15の涙胸に満つ
三才児紙の金よりワンコイン
幼な日の思い出ぬくしお年玉
/ TOKIKO / 花子
/ 油野はつ枝

理事会より

- 10月の経営結果は、事業収益が予算を達成できませんでしたが、費用の方で更に節減が進み剩余予算を達成しました。6ヶ月連続の剩余予算達成です。
- 福島生協病院の医師体制が厳しくなり、宿直医師の仮眠時間を確保すること、併せて医療安全を守る方向での議論が進みました。研修医募集パンフレットを活用して、医師・医学生の紹介活動を進めます。
- 理事会まちづくり委員会より、支部の中心的な班会を地域に開放するなどして「1支部1サロン」づくりを進めましょうと提案されました。